

ピースクラブ通信

No.88

開拓者魂君が行く

北海道で試練の巻

オイルショックですってんてんなった魂君。身寄りも頼れる人もいない地の果てで明日の暮らしのために仕事探しで何とか見つけたトラックの運転手。運ぶ物は牛乳。気候が厳しく草しか育たない北根室地方はほとんどの農家が酪農家でみんな牛を飼って牛乳を搾っているからその牛乳を運ぶ仕事、当時は各農家が絞った牛乳を缶に入れて(コンビニローソンの看板のやつ)乳業メーカーに出荷していました。農家から工場へ牛乳を運びます。運ぶ缶が空で7キログラム、30キロの牛乳が入ります。それを130本くらい4トトラックに積んで

朝5時から正午までに3コース。午後は釧路(片道120キロ)行って肥料を満載、帰って農家の牧草畑に下すか、夏は農家の干し草を牧草地から牛舎の二階に運びます。どれもこれも力仕事で毎日くたくたになるまで働いて、一年ほどするとあっくら不思議へなちよこだった魂君、見事な細マッチョに変身！同年代の運転手仲間にも恵まれしんどいながらも楽しい日々を送っていました。

運転手を二年限した頃、知り合いの知り合いから根室の親方が別海町に持っている肉用種の繁殖育成牧場の場長が退職するので牧場長をやってくれないかとのお話。その頃魂君は背中までのロンゲで生意気な奴だった。まさか百頭以上牛の居る牧場の責任者になれるとは思って

発行 所在地 〒55610014 大阪市浪速区大国二丁目十一番一号
連絡先 TEL 06166647120077 FAX 06166647120087
Eメール peaceclub@m01.p-c-ne.jp
HP http://w01.p-c-ne.jp/peaceclub/

社会福祉法人 ピースクラブ

ていなかっただけれど、根室の親方に会ってみると、怖い顔をした爺さんだったけど話してみると「よし！君に任せる。」と。生き物相手の仕事で年中無休で給料は6万円、牧場の従業員は私と病気がちの母の二人。12月から5月までの冬場は3つの牛舎の糞掃除その他で5時から20時まで休みなし！夏場は牛たちを20キロほど離れた野付半島 根室半島と知床半島の間に釣り針のような形の砂嘴の半島で幅は狭いが長さが35キロ程、向い北方領土国後島が見えるに完全放牧する(就任当初は国道が舗装されていなかったので百頭以上の牛の群れを西部劇のように馬で追いながら歩かせたので通りかかった車も牛の群れが行き過ぎるまで待つてくれた牛たちが半島に行ったら牧場で は彼女たちの冬に食べる牧草を刈って干し草を作りながら週3回放

牧した野付半島で6〜8時間馬に乗って牛の見回り、ケガや病気の牛がいると捕まえて牧場に連れ帰り治療をした。

この牧場の仕事もきつかったけれど80頭くらいのお母さん牛が毎年赤ちゃんを産む。乳牛と違って生まれた牛はお母さんのおっぱいを飲んでいつもお母さんがそばにいて、幸せいっぱい。しかし、時には難産で子牛が助からなかったり、母牛が病気で倒れたり不治療の病で屠殺場に連れて行って見ていく姿も見ました。

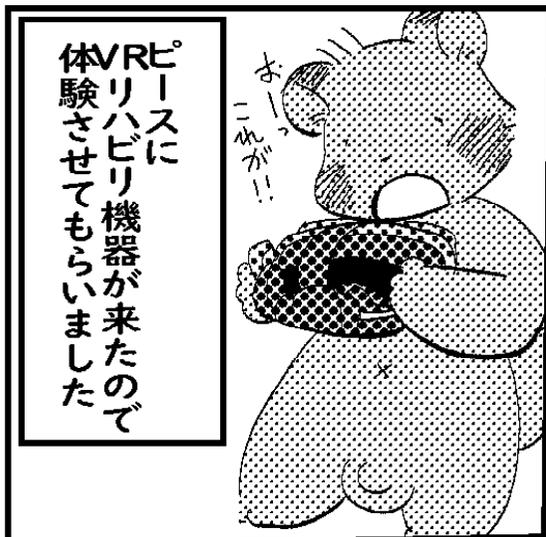
22歳の魂君はどっぷり牛に浸かって、本当にいろいろなドラマを見せられました。

牛のことも牧場のこともだいぶ解って少しは余裕が持てそうだったと思った3年目。親方が経営の缶詰工場が倒産！抵当に入っていた牧場の敷地(約600ヘクタール)が銀行管理になるので牧場閉鎖！

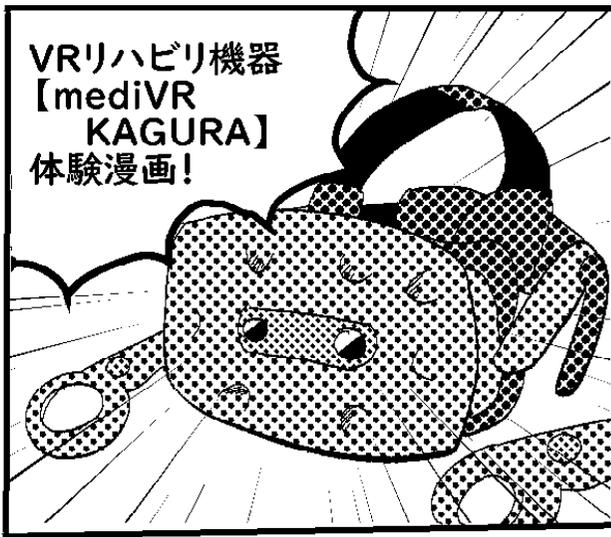


職にあぶれた。どうしようかと考えていると地元農協から「牧場を買って新規就農しないか」のお誘い。管理人ではなく牧場主になれるチャンス！

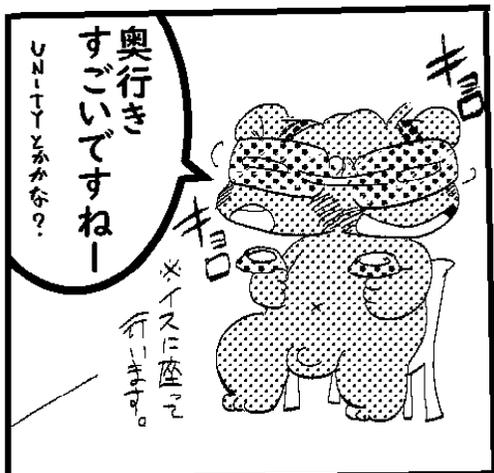
しかし、なかなか厳しい世界で近所でも失敗して夜逃げをしたり自殺した人もあり、いざ、やるとなると資本のない魂君は7千円ほどの借金をしてそれを返していかなければならない。計画通りに行けば生き残れる。失敗すればすべてを失い後には借金だけが... 25歳の魂君迷った！踏み込んでいく勇気が出ない。さあどうする！開拓者魂君。



VRピースに
リハビリ機器が来たので
体験させてもらいました



VRリハビリ機器
【mediVR
KAGURA】
体験漫画!



奥行き
すごいですねー
LINEYとかかな?

※イスに座って
行きます。



おーっ
仮想空間



神社のエリア
きれいー

未来の技術って
感じ!

「自然な反応と身体の動きを
楽しく引き出す」効果が
期待できそうな面白い
考え方の機器でした



ゆっくり歩きながら
果物をキッキング

ゲーム感覚であたりを
見回したり
手を上げ下げする動き

まんが：みめの

思い出ご飯

佐伯利也

思い出ご飯の記事を何か書いて欲しいとのことで受けたけれども、全然面白いネタが浮かばないもので、とりあえず好きな食べ物の話でもします。

僕としては麺類が好きで、今の時期これからはやっぱりざる蕎麦。でも年間通して好きなのはスパゲッティです。

15年ぐらい前はまだ車の運転をしていたので、当時ピースにいた皿木さんとかとよく守口のジョリーパスタに行って、季節限定の鮭の乗ったスパゲッティなんか食べていました。

色々お店を回ってる時に鶴見のジョリーパスタは階段がなく車椅子でも入れるのを見つけて、千恵ちゃんやっちゃんを誘って食べに行ったりもしました。

お医者さんには糖質を控えるように言われているけれど、好きなのは好きなので、晩御飯がわりの隣の居酒屋でもときお

り作ってもらってます。一番好きなのはミートソーススパゲッティですが、何度か作ってもらって、流石に手間なのが申し訳なく、お店の方も無理やわくというので、ペペロンチーノやイタリアンを作ってもらっています。

しかしたまにイタリアンにピーマンが入っていないことがあり、物足りないというか腑に落ちない気持ちになったりもするのでした。イタリアンにはピーマン入



与太話

◇未来社会とは？◇

2025年4月現在、大阪関西万博が開催されているのでご紹介します。故三波春夫大先生が歌

われたおこんにちはあゝこんにちはあゝ世界のおゝ国からあゝおあの万博から半世紀以上経ち、当時の未来は現在普通になりました。例えばワイヤレスホン↓携帯電話↓スマートフォンどこまで化けんねん。2025大阪関西万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」でございます。老い先短い与太ですので未来などどうでも宜しいのですが…。

報道などで見えてきた大阪関西万博のゲート。未来社会デザイン。

スマートフォンでなんでも予約管理。

QRコードとスマートフォンで行動の管理。

スマートフォンでの本人確認。

スマートフォン決算。カード決算。現金は厳禁でございます。

スマートフォンによるデジタル管理のための未来社会デザイン

たぶん未来こんなちやう劇

場々

いきなり未来に噛まれる！
八百屋でキャベツを買う編

未来社会はなんでもスマートフォンで予約が必要でございます。キャベツひとつ買うのもスマートフォン予約でありました。

ハイ！与太アウトオー！

仮に予約できましたも、テクノロジーバリアは続くのでございます。八百屋の入り口、QRコード読み込まなければ、お店に入れないシステムでありました。

CP(脳性マヒ)の与太はスマートフォンをかざしても、筋緊張から手が震え、QRコードが読み取れないのでございます。

嗚呼テクノロジーの進歩は与太に出来ないことを増やし、結局ひとの手(デジタルヘルパー)を頼む未来社会であります。

た。いつの世も障がい者は置いてきぼりでございます。

この間お嫁様と大川(桜宮)にてお花見を楽しんだのでございます。帰り道、居酒屋に寄っ

た与太夫婦でありました。居酒屋で「お姉さんナマ中！ふたつおかわり！」言いかけた与太ですが…。お嫁様に止められたのでございます。お嫁様曰く、この店QRコードを読み取って、スマートフォンで注文しないといけないのであります。ええええ！もうすでに、テクノロジーバリアの波は始まっていたのでございます。

お嫁様は言った「二度といかん！」

たまるかあー！飲み屋で「お姉さんナマ中おかわり！」も言えん未来は間違っちゅうちやあ！あつたかみがにやー、テクノロジーに負けよつたらいかん！声高々に「ほたこえる与太ながよ！おまさんも言うて「お姉えさくん！ナマ中おかわりー！」

そんな与太もスマートフォンでペイペイ！メツチャ便利なので使っているでございます。コン

